



5色綱引き・・・

1月24日に児童会行事で5色綱引きをしました。全児童が体育館に集合し、縦割りチームに分かれての綱引き合戦。体力差によるけがを防ぐために1・2年生だけが引ける綱を指定するなど、運営委員会・6年生が企画運営をしました。



後半には、先生方 VS 6年生(先生方勝利)、先生方 VS 5・6年生(5・6年生勝利)があるなど、とても楽しい1時間を過ごすことができました。

5年生もすごい・・・対戦の前後に5本の綱を中央に戻す作業があります。当日の運営は6年生中心でしたが、少しだけ手が回っていない瞬間がありました。すると、さりげなく5年生が5本の綱を中央に戻し、次の対戦ができる環境を整えていました。「1年生を迎える会」など、これまで6年生を中心に行ってきたイベントも、そろそろバトンをチェンジする時期。頼もしい5年生を感じた瞬間でした。

「ほっこり」・・・

児童会レクが終わっての休み時間、校長室のドアをコンコンと叩く音が…。見ると、数名の1年生がドアの外に立っています。「どうしたの?」と私。「校長先生、大丈夫ですか?」と1年生。「大丈夫だよ」と私。「どうして?」と聞くと、「だって、綱引きの時に転んだから心配になって」と1年生。5・6年生との綱引きで引っ張る力に耐えきれず、尻もちをついた私のことが心配になってきてくれたのでした。にっこり笑って「大丈夫だよ。心配してくれてありがとう」と私。「おむすびころりんみたいだった・・・」と笑顔の1年生。優しい1年生にほっこりさせられました。

「素直な心」・・・

先日、運動場側から校舎側に移動していた数名の6年生が道路を渡ろうとすると、1台の車が停車して子ども達を先に行かせてくれました。すると、道路を渡り切った6年生が回れ右をして、ペコリと頭を下げ、「ありがとうございました」の声。



とても気持ちのいい光景でした。すぐに、職員連絡会で情報を共有しました。素直に自分の気持ちを表現できる先輩たちの姿から後輩たちが何かを感じ、やがて自分なりに素直な気持ちを表現できる子へ。「素直な心を表現できる」伝統をつないでいきたいと思いを新たにしました。

「お弁当の日」・・・



1月30日は「お弁当の日」。朝からお弁当の話をする子ども達。月曜日に設定しているため、忘れて子がいないかが心配でしたが、保護者の皆様のご協力もあり、楽しい雰囲気の中で食事をすることができました。ご協力ありがとうございました。



「持久走記録会」……

1月31日に持久走記録会をしました。雨天が続いた先週とは違い、青空の中での開催となりました。どの児童も自分のペースで最後まで頑張りました。雨天に伴う日程変更等があり、保護者の皆様もお仕事の調整等が生じたと思います。急な変更にもかかわらず、たくさんの方に参観していただき、子ども達もとても励みになったと思います。応援ありがとうございました。



「決意も新たに」……

右の写真は、5年生が次年度所属する委員会について、紹介するポスターを作成し、掲示したものです。次年度は、各委員会の委員長、副委員長を現在の5年生が担当し、リーダーシップを発揮することになっています。

ポスターの中には、今年度実施していない活動(新規事業)について書いている委員会もあります。決意を新たに頑張る5年生の気持ちが伝わるポスターです。3か所の掲示板に貼られていますので、来校の際は、ご覧いただき、子ども達へ励ましの声かけをお願いします。



今年度の委員会活動について……

本校には現在7つの委員会があり、4年生以上が所属し、頑張っています。今年度はこれまで先輩たちが頑張ってきた常時活動に加え、新規事業に挑戦することができました。例えば、

- 体育委員会…全校サッカー(毎週木曜日なかよしタイム)
- 保健委員会…生活アンケートや手洗いチェック
- 生活委員会…靴ならべ選手権
- 栽培委員会…生き物ビンゴ(プレゼント:自作の押し花のしおり)
- 図書委員会…図書館クイズ(プレゼント:自作のしおり)
- 放送委員会…「54字の物語」の放送、リクエスト曲の放送
- 運営委員会…全校レク

全ての取り組みが成功しているわけではありません。うまくいかない取り組みを見直し、再チャレンジを企画し、挑戦した委員会もあります。自分たちで計画し、実行してみて、成果と課題について振り返り、その中から学ぶことができる委員会活動へと少しずつ成長しています。

「PTA親子レク」

1月28日(土)に5年生のPTA親子レクが終了し、今年度のすべての親子レクが終了しました。今年度は、岩淵PTA会長の提案もあり、ほとんどの学年が、地元のことを体験を通して、楽しみながら理解を深める活動に取り組みました。コロナ禍の中ですが、様々な活動を通して、親子や保護者間のつながりを深めるとともに、地域再発見にもつながる取り組みだったのではないのでしょうか。日程調整等、学年の保護者をまとめ、企画・運営していただいた各学年の保護者代表の皆さん、お忙しい中尽力していただき、ありがとうございました。親子レクを通して、地域に対するアイデンティティを育む一助になったと思います。次年度も子ども達のためにいろいろな企画を通して、楽しみながら活動できることを期待します。

